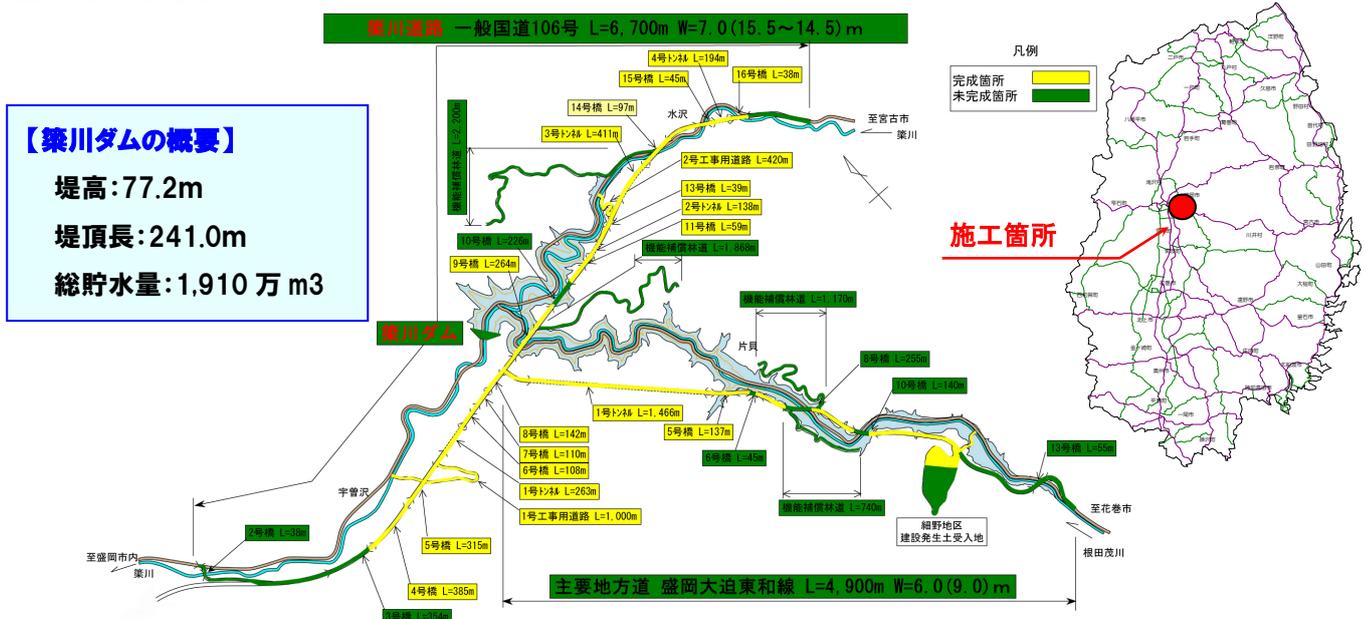


築川ダム付替国道3号橋が連結

～築川ダム付替国道の整備が進んでいます～

盛岡地方振興局土木部 築川ダム建設事務所

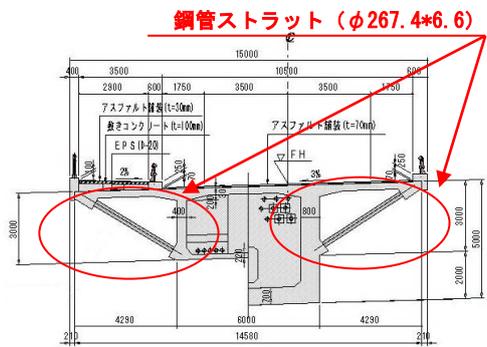
平成21年12月8日、築川ダム付替国道3号橋上部工工事の桁コンクリート最終打設に伴い、連結式を行いました。築川ダム付替国道には14の橋梁がありますが、今回の付替国道3号橋の連結により、主要な橋梁の全てが連結し、供用開始に向けて整備が着々と進んでいます。



築川ダムは、洪水調節及び水源確保等を目的とする多目的ダムで、北上川水系築川における築川総合開発の一環として、盛岡市川目地区に建設する重力式コンクリートダムです。築川ダムの建設に伴い、水没する一般国道106号の付替道路が築川道路です。

築川道路は、「地域高規格道路 宮古盛岡横断道路」の一部を構成するものであり、全体延長約6.7km、主要構造物として橋梁14橋（総延長約2.3km）、トンネル4箇所（総延長約1.0km）を有する道路です。

築川道路には、様々なタイプの橋梁がありますので、主要な橋梁をご紹介します。



■付替国道3号橋(H22年度完成予定)

形式：PC5径間連続鋼ストラット付箱桁橋

橋長：354.0m

特徴：上部工死荷重を低減させることにより、基礎～下部工のスリム化を図っている。また基礎工のスリム化により、基礎掘削範囲を抑制。周辺環境の保全にも効果的。



■付替国道9号橋(H18年度完成)

形式：2径間連続PCエクストラロード箱桁橋

橋長：264.0m

特徴：従来桁断面内に配置するPC鋼材を桁外に配置し、大きなプレストレス力を桁に作用させるもの。外観は斜張橋に似ているが、構造的には桁橋に近い。



■付替国道 10 号橋(H22 年度完成予定)

形式：3 径間連続鋼合成 2 主桁桁橋（上下部剛結構造）

橋長：226.0m

特徴：主桁間隔を広げた 2 主桁桁橋の採用により、鋼重・部材数・溶接延長を低減。またグレーチング床版の採用により、施工性が向上し、工期を短縮。

付替国道 3 号橋の連結式は、素晴らしい青空の下、午前 11 時から付替国道 3 号橋の橋上で行い、関係者約 40 名が出席し、最終打設のコンクリート投入を行いました。

付替国道 3 号橋は、桁は連結しましたが、地覆や高欄、舗装などの工事が残っており、引き続き、安全第一で工事を進めていきます。



望月盛岡地方振興局長 挨拶



高橋築川ダム事務所長 コンクリート投入



佐藤盛岡土木部長 万歳三唱！！



付替国道 3 号橋全景



鋼管ストラット部

現場見学随時受付中！
詳細は下記までお問い合わせ下さい！！
TEL:019-652-8821



また、12 月 24 日には、「築川ダム建設に伴う漁業補償調印式」を行いました。調印式では、高橋誠 築川ダム建設事務所長が、調印に至るまでの経過報告と補償契約書の披露を行った後、吉田久孝 盛岡河川漁業協同組合代表理事組合長、望月正彦 盛岡地方振興局長が契約書に署名、押印を行い、その後、立会人である池田克典 盛岡市副市長が署名、押印しました。

調印式終了後、3 人で固い握手が交わされました。



吉田盛岡河川漁協代表理事組合長



望月盛岡地方振興局長



3 人で固い握手！！